



## 「こころにわ」イルミネーション点灯

今年も12/1～1月下旬の期間で「中庭(こころにわ)」にイルミネーションが点灯されました。同窓会からのご支援により、年々電飾の数も増え、講義後のキャンパス内を明るく灯してくれました。まだまだ続くコロナ禍の行動制限の中で、学生のみなさんが少しでも楽しめるよう設置していただきました。



## 記念誌発行に伴う特別講義を開催

鍼灸スポーツ学科が開設10周年記念誌を発行したことに合わせてオンラインにて特別講義を開催しました。研究活動の報告の他、卒業生のみなさまの現在のご活躍の状況などを紹介させていただいた内容となっております。



## 桜十字病院と包括的連携協力協定を締結

熊本市南区にある医療法人桜十字 桜十字病院と相互的人的・知的・物的資源を活用し、教育研究の質の向上、人材育成と地域社会の発展に寄与することを目的とした包括的連携協力に関する協定を締結しました。今後は、特別講師の派遣、共同研究等を協議の予定です。



## おれんじびーすが災害復興支援活動について講演

おれんじびーすは、2020年の熊本豪雨より活動を開始して以降、人吉市で災害支援活動を行うボランティアグループです。今回、大牟田市立宅峰中学校から依頼を受け防災学習として1年生に講演を行いました。当日は、日々の活動報告の他あし湯の実演などを行いました。



## わくわく祭～メリークリスマス～を開催！

玉名ルーテル学童クラブの1、2年生を対象に福祉を身近に感じることを目的とした、大学生と小学生の交流イベントを開催しました。社会福祉学科の学生が企画立案から実施までを担当し、小学生は福祉用具体験や手話体験などのブースを楽しみました。



# i Information

## 出張個別相談会を6会場にて開催しました！



2022年10月初旬から中旬にかけて、九州・沖縄の6会場にて本学独自の出張個別相談会を実施しました。完全予約制で土日での開催だったため、オープンキャンパスに参加できなかった方や保護者のみなさまにご参加いただきました。学科説明や入学試験の傾向と対策を中心にさまざまなご質問に対してお話をさせていただきました。

## 入試情報 2023(令和5)年度入学者選抜概要

試験区分		出願期間	試験日	合格発表日	試験会場
一般選抜	後期日程	2023年2月16日(木)～2月28日(火)	2023年3月5日(日)	2023年3月10日(金)	本学(玉名)
大学入学共通テスト利用選抜	後期日程	2023年2月16日(木)～3月10日(金)	独自試験なし	2023年3月17日(金)	独自試験なし

※締切日消印有効。詳細は2023(令和5)年度学生募集要項にてご確認ください。



## 学報「ビッグハート」とは？

本誌タイトルは、「こころ豊かな看護と福祉」を目指す、本学の開学精神を表したシンボルマークに由来します。このシンボルマークは九州の形をしたハートの中心に本学が位置する熊本城北地域を卵型で描き、マーク全体で表す人の姿は、本学に集う「こころ」を持った若者たちを象徴しています。「ビッグハート」はそうした若者たちが本学で学ぶリアルな姿を伝えるキャンパスマガジンです。

## 今号のカバー

佐々木 遥さん

鍼灸スポーツ学科2年 熊本県 熊本北高等学校 出身

# BIG HEART

Kyushu University of Nursing and Social Welfare

2023.2  
No.51

九州看護福祉大学  
Kyushu University of Nursing and Social Welfare

学報 -ビッグハート-

九看大の『今』を伝えるスクールライフマガジン

## CONTENTS

特集1

**過去・現在・未来をつなぐ  
～就職内定者の想い～**

スペシャルトーク！

特集2

やってみた！行ってみた！

自分だけの**特別な体験**

#先輩に聞く CROSS × TALK

アイラブ♥地元



# 過去・現在・未来をつな

長引くコロナ禍や後期高齢者が激増する2025年問題など、保健・医療・福祉分野の問題が山積する昨今。今年度就職が内定している各学科の学生たちに、学生生活や卒業後の抱負などについて語り合ってもらいました。

## TALK MEMBERS



MEMBER  
01

嶋本 麻衣さん  
看護学科4年  
(熊本県 熊本国府高等学校 出身)



MEMBER  
02

隈元 佳暖さん  
社会福祉学科4年  
(宮崎県 宮崎北高等学校 出身)



MEMBER  
03

玉田 翔さん  
リハビリテーション学科4年  
(大分県 大分雄城台高等学校 出身)



MEMBER  
04

松本 彩さん  
鍼灸スポーツ学科4年  
(熊本県 九州学院高等学校 出身)



MEMBER  
05

前原 美咲さん  
口腔保健学科4年  
(鹿児島県 錦江湾高等学校 出身)



## ケガをした経験や職場体験の思い出

### 将来を決めるきっかけになることも

**嶋本**：私の場合、母が看護師で、私が悩んでいる時に話を聞いてくれたり、患者さまにも優しく接しているところを見たりしたことや、高校生の時に1日看護体験に参加したりしたことが、看護師を目指すきっかけになったんだ。みんなはどう？どんなきっかけで将来の職種を目指した？

**松本**：私の母も看護師だったから、その気持ちですごく分かる。私は小さい頃、体が弱くて病院に頻繁に通っていて、いつの間にか病院で働く人に憧れてたなあ。

それから、長年ニキビに悩まされていたんだけど、皮膚科に通ってもなかなか治らない時に知った東洋医学の鍼灸に魅力を感じ、将来は同じ様に悩んでいる患者



さまを、美容鍼灸で助けてあげたいなって。

**玉田**：僕は小学生の時に野球でケガをして、病院で初めて理学療法士の方のお世話になったんだ。その時に、病院には医師と看護師以外にもリハビリをする仕事があることを知って、それから興味を持つようになったね。

**前原**：私は小学生の頃から歯科衛生士に憧れていたの。中学3年生の時の職場体験が歯科医院で、介護施設への訪問診療に同行したんだけど、その経験が忘れられなくて。将来は歯科衛生士になって、訪問診療に携わりたいと思っている。

**隈元**：大人の健康的な生活習慣って、その人が子どもだった頃の生活習慣や、健康に対する関心の度合いが、大きく影響していると思うの。だから私は、今の子どもたちが大人になっても、健康に過ごすことができるようサポートしてあげたいと考えるようになったのが、養護教諭を目指すことになったきっかけと言えるかな。

# ぐ～就職内定者の想い～



## 大学で何を学び、将来にどう活かすかが大事

- リ 玉田:九看大の講義や制度って、どんなところが良いつて思う？僕はスポーツが好きだから、リハビリテーション学科は整形外科分野の疾患を学ぶことや、評価・治療の実技演習が面白いし、グループワークも多から、楽しい雰囲気の講義はすごく充実しているね。
- 前原:分かる！同じ目標を持つ友だちと一緒に講義を受けて、お互いに助け合うことっていっぱいあるよね。口腔保健学科も相互実習を経験して、学んだ知識を生活の中で活かすことができると、嬉しいって思うもん。歯科衛生士の資格と同時に、養護教諭の資格が取得できるのも、ありがたいな。
- 社 隈元:福祉って聞いて、最初は高齢者とか介護のイメージが強かったけど、社会福祉学科で勉強し生活のあらゆる面でつながり、もっと詳しく知りたいと思うようになって。実習の経験とか演習を通じて、自分

ソーシャルワーカーならどんな支援ができるだろうって考えることに、面白さを感じてる。

鍼 松本:鍼灸スポーツ学科は人数が少ない分、団結力がすごい。試験前とかはみんなで教え合ったりして、一緒に頑張れるしね。

看 嶋本:看護学科も看護師の受験資格以外の、保健師や養護教諭の資格が取得できるし、知識や学びを深められる点が良いところよね。1・2年次には基礎や演習、3・4年次には実習で知識を統合できるから、将来、看護師になるための“素養”をきちんと習得できてると思ってる。



## 保健・医療・福祉の「未来」と

### それぞれが求める自分自身の理想像は

- 社 隈元:私たちの進む保健・医療・福祉業界は、新型コロナや人手不足、2025年問題に直接関わってるよね。みんなは、この職種の将来のこと、どう考えてる？私は、医療や福祉の担い手を増やさなきゃいけないのももちろん、それ以外の職種の人たちにも、関心を持ってほしいと思ってる。“人ごと”と思わず、知識だけでも身につけておけば、正しい判断ができるし、適切なサービスを受けられることにも繋がるからね。私は4月から、地元で養護教諭として働く予定だけど、社会福祉士の国試にもチャレンジ中だよ。
- リ 玉田:僕も国家試験に向けて、猛勉強中だ～(笑)。出題範囲が広くて大変だけど、試験に受かるための暗記にならないように、一つひとつ理論づけて覚えるようにしているよ。将来は理学療法士として就職し、知識を積んで興味のある分野を研究して、いつかは学会発表できるような人材になりたいな。
- 鍼 松本:女性の鍼灸師は今でも少ないので、男女関係なく患者さまに安心して通ってもらえるような信頼関係を築ける鍼灸師になりたいと思う。
- 看 嶋本:就職先は、超急性期から在宅まで手がける地域密着型病院なの。新型コロナの収束も見えないし、医療体制はひっ迫している状況だから、就職早々忙しくなりそう(苦笑)。今後の保健・医療・福祉業界は、超高齢化の影響でますますニーズが増大していくでしょうね。だからこそ私も患者さまに寄り添える看護師になりたい。
- 前原:口腔ケアで他の疾病リスクを下げられることから、私も歯科衛生士の専門性を活かして、地域の疾病予防に携わりたいな。歯科衛生士は患者さまにとって、長期に関わる身近な存在だから、病院や施設での雇用拡大にもつながってほしいなって思うよ。

看 看護学科      社 社会福祉学科      リ リハビリテーション学科  
鍼 鍼灸スポーツ学科      前 口腔保健学科

やってみた！行ってみた！

自分だけの

# 特別な体験

# Report

MY SPECIAL EXPERIENCE

## 子どもの海洋自然体験活動「萩ッズセーバー」



- どんな体験？ 未来を担う子どもたちに、海への関心を持ってもらいたい。そんな思いで、年中～小学生と保護者を対象に、海洋自然体験学習活動を行っています。
- どこで？ 山口県萩市の菊ヶ浜海水浴場
- 誰と？ 指導者スタッフ陣+参加者（年中～小学生とその保護者）
- どのくらい？ 7月・8月中の全土・日（夏のプログラム）

### 正しい海の知識を身に付け、この美しい海を守ってほしい

九看大に赴任する前は、山口県萩市に10年ほど住んでいました。沿岸線は“北長門コバルトライン”と呼ばれ、文字通りコバルトブルーの海が広がっています。

地元子どもたちに、安全に遊びながら美しい海を守ってほしい、ワクワクするような体験をしてもらいたい…という思いで、2014年に「萩ッズセーバー」を立ち上げました。未来を担う子どもたちに、自然体験活動を通じて海の楽しさ・大切さを伝えています。



國木 孝治 教授  
鍼灸スポーツ学科

MY SPECIAL EXPERIENCE

## 社会人バスケットボールクラブ

- どんな体験？ 社会人バスケットボールクラブに所属。さまざまな年代・職業の地域の方々との交流が生まれ、学生生活だけでは味わえない充実感を得ています。
- どこで？ 練習をする体育館など
- 誰と？ 社会人バスケットボールクラブに所属するメンバーと
- どのくらい？ 大学1年次の3月からクラブに所属月に数回、練習や試合に参加

### 幅広い年齢層と一緒に汗を流すひとときが、とても新鮮！

小学4年から高校まで、バスケットボールに打ち込んでいました。ケガをした経験が看護師を目指すきっかけとなり、九看大に入学。コロナ禍でストレスが溜まる毎日でしたが、1年次の終盤、クラブの方に誘われてこのクラブへの参加を決めました。

社会人の先輩方や高校生たちと一緒に、バスケで汗を流せることがとても新鮮です。子連れの先輩ママが練習する時は、小児看護で学んだことを活かして子守をしています。



萩尾 花月 さん  
看護学科2年  
（熊本県 慶誠高等学校 出身）



MY SPECIAL EXPERIENCE

## スクールボランティア

- どんな体験？ ボランティアサークルに所属。特別支援学級で、学習補助や運動会のサポートを行いました。叱るのではなく、本人に考えさせることを学びました。
- どこで？ 荒尾市内の小学校2校
- 誰と？ ボランティアサークルメンバーの3人（他にも複数名、同級生が参加）
- どのくらい？ 5～7月の毎週金曜日



### ボランティアに参加することで、自身の学びも増えた

荒尾市内の小学校2校に、スクールボランティアとして参加しました。学習補助では、問題の解き方をサポート。1人ひとりに個性があり、途中で集中力が切れる子もいます。そんな時は叱るのではなく、「今は何をやる時間かな？」と問いかけ、本人に考えさせることを先生方から学びました。

これまで特別支援学級に関わったことがなかったので、この経験は今後、社会福祉学科の実習や教育実習にも活かせそうです。



平野 聖奈 さん  
社会福祉学科3年  
（熊本県 玉名高等学校 出身）

多忙な日々を過ごす、九州看護福祉大学の学生や教員たち。そんな中でも、将来のため、気分転換のためにさまざまな体験にチャレンジしながら、生活にメリハリをつけて毎日を充実したものにしています。

MY SPECIAL EXPERIENCE

NATA (全米アスレティックトレーナー協会) インターンシップ



どんな体験? スポーツの現場で活躍できる「アスレティックトレーナー」資格を取得するため、本場であるアメリカの大学に1年間インターン留学しました。

どこで? カリフォルニア州・フラートンカレッジ

誰と? 1人で

どのくらい? 1年間

スポーツシーンで活躍するアスレティックトレーナーを目指して

理学療法士を目指して九看大に入学しましたが、アスレティックトレーナーにも興味を沸いてきました。アメリカのスポーツシーンではメジャーな資格なので、本場で学びたいと考え、フラートンカレッジに1年間留学しました。

九看大卒業後は、NATA認定資格を取得するため、アメリカの大学院に進学する予定です。将来は、理学療法士とアスレティックトレーナーの資格を取り、スポーツの現場で活躍するのが夢です。



橋本 晶子さん

リハビリテーション学科4年  
(熊本県 高校卒業程度認定試験合格)

MY SPECIAL EXPERIENCE

地域のイベント会場で「健康フェア」ブースを出展

どんな体験? 「長洲町 金魚まつり」の会場で、健康フェアブースを出展しました。気軽に口腔周囲機能検査に参加してもらい、口腔ケアのアドバイスを行いました。

どこで? 「長洲町 金魚まつり」会場の健康フェアブース

何人で? 12人

いつ? 2022年10月16日

イベントをきっかけに、口腔ケアに興味を持ってもらう

「長洲町 金魚まつり」の会場で健康フェアブースを設け、口腔周囲機能の検査を行いました。未就学児から高齢者までたくさんの人に参加してもらいましたが、参加者の中には発音の弱さなど口腔周囲機能の衰えに気づき、口腔の健康を見直すきっかけになったようです。

幅広い年代の方と触れあって、どのようなアプローチだと話を聞いてくれるかなどがわかり、今後の実習や就職先でも役立つ体験ができました。



田嶋 智さん

口腔保健学科3年  
(長崎県 鎮西学院高等学校 出身)



MY SPECIAL EXPERIENCE

「茶花遊人季和の会」主催の茶花教室



どんな体験? 日本の伝統文化の一つである「茶花」を、10年前から始めました。月1回の教室や年1回開催される茶花展に参加し、「わびさび」の心を得ました。

どこで? 九州看護福祉大学・玉名教室、山荘田原坂・茶花展

誰と? 「茶花教室」に参加する会員と

どのくらい? 2012年から現在まで

日本の伝統文化「茶花」を世界に！架け橋を担いたい

皆さんは「茶花」をご存じですか。日本の伝統文化の一つですが、10年前から月に1回、玉名教室で稽古を行っています。茶花遊人季和の会の茶花は、野に咲く季節の花を生けるので、日常生活に密着した点に惹かれました。

茶花を始めて「わびさび」の心を得て、古いものの大切さを見直したり、整理整頓をするようになりました。この素晴らしい日本文化をもっと広げるため、世界への架け橋を担ってみたいです。



高 継 芬 専任講師

基礎・教養教育研究センター



#先輩に聞く

Graduates and Current Students

# CROSS

卒業生

小西 愛衣さん

看護学科 2017年度卒業  
熊本大学病院 勤務

在学生

川上 真由さん

看護学科4年  
熊本県 第二高等学校 出身

# TALK

## 九看大での学びは現場でどのように役立つのか、卒業生に尋ねました

川上：私は入院中の祖父の見舞いに行った際、担当看護師が祖父の精神的な支えにもなっていることに感動し、それが看護学科を選んだ動機なんです。小西さんはいかがですか。

小西：私の場合、高校時代の看護体験が大きいか。患者さまに接する看護師の姿を見て、自分も人の役に立つ職業に就きたいと思うようになり、看護師を目指しました。

川上：九看大は充実した設備で基礎から学べる点が、臨床でも役立つだろうと期待してい

ます。実際に働いてみてどうですか。

小西：現在、熊本大学病院の循環器内科に所属していますが、看護ケアの中で「根拠を考える」時に、在学時に学んだことが活かしていると思います。と言うのも、現場ではさまざまな主訴があり、病態生理や身体的なケアだけではなく、精神面でもアセスメント・ケアすることが重要だからです。

川上：そうなんです。私は、勉強以外の経験も大事だと考え、サークル活動とアルバイトもやっています。アルバイト経験は、患者さ

まど円滑なコミュニケーションを図ったり、臨機応変に対応したりする際に役立つといったと思っています。

小西：それは良い経験でしたね。看護師は医師や他職種のスタッフ、患者さまのご家族とも関わるので、コミュニケーション力は必要です。これからも色々なことを経験して、看護師になる夢を叶えてください。

### My Challenge

長期的な夢を叶えるためにも、「分からない」を放っておかない

現在は、心電図検定の受験に向けて、休日や仕事の合間を使って勉強中です。長期的な夢や目標を達成するためには、小さな目標を決めてクリアしていくことが大切だと思います。そのためには、分からないことをそのままにせず、一つひとつ努力して解決することが大事だと思います。スキルアップして、より良い看護が提供できるよう頑張ります。



### My Challenge

手術室看護師を目指し、常に向上心を持ってスキルアップしたい

4月から熊本大学病院の就職内定をいただいているので、国家試験の勉強に励んでいます。今後の目標は、手術室看護師として高度な知識と技術を身につけて患者さまが安全・安楽に治療を受けられるよう、サポートのできる看護師になりたいと考えています。常に自分のスキルに満足せず、学び続ける向上心を持ち続けたいと思っています。



